



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月13日

上場会社名 OSJBホールディングス株式会社
 コード番号 5912 URL <http://www.osjb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画担当
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 大野 達也
 (氏名) 橋本 幸彦
 TEL 03-6220-0601

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	23,487	2.1	2,826	105.8	2,859	108.6	2,054	150.0
30年3月期第2四半期	23,997	3.9	1,373	31.0	1,370	29.2	821	1.0

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 2,208百万円 (110.4%) 30年3月期第2四半期 1,049百万円 (14.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	17.19	
30年3月期第2四半期	6.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	44,215	26,738	60.5	223.68
30年3月期	43,856	25,248	57.6	211.20

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 26,738百万円 30年3月期 25,248百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		6.00	6.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	4.9	3,500	8.9	3,500	5.5	2,300	8.0	19.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	122,513,391 株	30年3月期	122,513,391 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	2,970,532 株	30年3月期	2,969,313 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	119,543,503 株	30年3月期2Q	119,584,738 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、総じて着実な成長が続いている海外経済のもとで、輸出はおおむね横ばいとなっているものの、生産は緩やかな増加傾向にあります。設備投資は、企業収益や業況感が改善基調を維持する中で、増加傾向を続けています。個人消費は、雇用・所得環境の着実な改善を背景に、振れを伴いながらも、緩やかに増加しており、景気は緩やかに拡大しております。

公共投資につきましては、高めの水準を維持しつつ、横ばい圏内で推移しています。国の平成30年度当初予算では、一般会計予算における公共事業関係費は前年度当初予算並みとなっており、地方財政計画では投資的経費のうち地方単独事業費について前年を上回る状況にあります。公共工事請負金額は高めの水準を維持しており、公共投資は底堅く推移しております。

このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は、建設事業において前年同四半期を上回る受注獲得により、260億7千8百万円（前年同四半期比1.1%増）となり、例年の水準を確保しております。

当第2四半期連結会計期間の主要な受注は、以下のとおりであります。

(建設事業)

・ニューマチックケーソン工事

岩手県「一般県道大ケ生徳田線（仮称）徳田橋下部工（その2）工事」

・プレストレストコンクリートの新設橋梁工事

国土交通省東北地方整備局「宝来橋上部工工事」

・橋梁の補修補強工事

東京都「平成30年度あけみ橋耐震補強工事」

(鋼構造物事業)

・鋼構造の新設橋梁工事

国土交通省九州地方整備局「長崎57号下井牟田赤崎高架橋上部工（P11～P17）工事」

売上につきましては、大きな工程の遅れもなく進捗が順調に推移したことにより、売上高は234億8千7百万円（前年同四半期比2.1%減）となりました。また、受注残高につきましては、上記の受注及び売上の状況により、577億4千3百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。

損益面では、当第2四半期連結累計期間において、建設事業の大型工事にて設計変更による追加受注が前倒して獲得できたことなどにより、売上総利益は46億1千1百万円（前年同四半期比41.6%増）、営業利益は28億2千6百万円（前年同四半期比105.8%増）、経常利益は28億5千9百万円（前年同四半期比108.6%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億5千4百万円（前年同四半期比150.0%増）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 建設事業

当セグメントの売上高は213億1千3百万円（前年同四半期比1.7%減）、セグメント利益(営業利益)は29億4千万円（前年同四半期比90.0%増）となりました。

② 鋼構造物事業

当セグメントの売上高は21億2千7百万円（前年同四半期比5.8%減）、セグメント損失(営業損失)は2千3百万円（前年同四半期はセグメント損失(営業損失)7千9百万円）となりました。

③ その他

太陽光発電による売電事業により、売上高は4千6百万円（前年同四半期比5.0%減）、セグメント利益(営業利益)は2千2百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は442億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億5千8百万円増加いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1.7%増加し、331億7千7百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金が24億3千4百万円減少しましたが、現金及び預金が30億2千1百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.8%減少し、110億3千7百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6.6%減少し、130億1千4百万円となりました。これは、未成工事受入金が16億6千1百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金が15億2千5百万円、未払金が12億1千8百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ4.5%減少し、44億6千2百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5.9%増加し、267億3千8百万円となり、自己資本比率は60.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、継続工事及び新規工事の進捗率・利益率等を勘案し、平成30年5月11日に公表いたしました「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の業績予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,456	15,478
受取手形・完成工事未収入金	17,462	15,028
未成工事支出金	959	871
材料貯蔵品	127	148
立替金	1,289	1,030
その他	324	621
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	32,618	33,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	583	557
機械及び装置（純額）	2,598	2,465
土地	4,041	4,072
建設仮勘定	85	354
その他（純額）	114	124
有形固定資産合計	7,423	7,574
無形固定資産		
その他	243	212
無形固定資産合計	243	212
投資その他の資産		
投資有価証券	1,936	2,141
破産更生債権等	640	640
繰延税金資産	1,405	859
その他	277	298
貸倒引当金	△688	△688
投資その他の資産合計	3,570	3,250
固定資産合計	11,238	11,037
資産合計	43,856	44,215

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	7,569	6,043
1年内償還予定の社債	100	100
1年内返済予定の長期借入金	285	285
未払金	2,048	830
未払法人税等	696	274
未成工事受入金	1,188	2,849
預り金	812	1,509
工事損失引当金	238	170
完成工事補償引当金	98	71
工場再編損失引当金	159	159
その他	736	719
流動負債合計	13,934	13,014
固定負債		
社債	50	-
長期借入金	1,357	1,214
退職給付に係る負債	3,264	3,246
その他	1	1
固定負債合計	4,673	4,462
負債合計	18,608	17,476
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	453	453
利益剰余金	24,596	25,933
自己株式	△657	△657
株主資本合計	25,393	26,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	312	436
退職給付に係る調整累計額	△457	△427
その他の包括利益累計額合計	△145	8
純資産合計	25,248	26,738
負債純資産合計	43,856	44,215

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高		
完成工事高	23,997	23,487
売上原価		
完成工事原価	20,742	18,876
売上総利益		
完成工事総利益	3,255	4,611
販売費及び一般管理費	1,882	1,785
営業利益	1,373	2,826
営業外収益		
受取利息及び配当金	8	11
受取損害賠償金	-	10
受取保険料	-	10
スクラップ売却益	5	17
その他	29	17
営業外収益合計	43	66
営業外費用		
支払利息	6	5
前受金保証料	17	19
支払手数料	19	6
その他	2	1
営業外費用合計	45	33
経常利益	1,370	2,859
特別利益		
固定資産売却益	165	1
特別利益合計	165	1
特別損失		
工場再編損失	36	-
特別損失合計	36	-
税金等調整前四半期純利益	1,500	2,861
法人税、住民税及び事業税	246	327
過年度法人税等	136	-
法人税等調整額	295	479
法人税等合計	678	806
四半期純利益	821	2,054
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	821	2,054

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	821	2,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72	124
退職給付に係る調整額	155	29
その他の包括利益合計	227	153
四半期包括利益	1,049	2,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,049	2,208
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月28日 定時株主総会	普通株式	718	6.00	平成29年3月31日	平成29年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成30年6月27日 定時株主総会	普通株式	717	6.00	平成30年3月31日	平成30年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,690	2,258	23,948	48	23,997	—	23,997
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	52	55	—	55	△55	—
計	21,693	2,310	24,004	48	24,052	△55	23,997
セグメント利益又は損失(△)	1,547	△79	1,467	22	1,489	△116	1,373

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△116百万円には、セグメント間取引消去16百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△133百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス(株))及び連結子会社(株)白石ホームズ)における発生費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,313	2,127	23,441	46	23,487	—	23,487
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	55	55	—	55	△55	—
計	21,313	2,183	23,496	46	23,543	△55	23,487
セグメント利益又は損失(△)	2,940	△23	2,917	22	2,940	△113	2,826

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△113百万円には、セグメント間取引消去22百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△136百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス(株))及び連結子会社(株)白石ホームズ)における発生費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

I 受注高

区 分	前第2四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	20,953	23,181	2,228	10.6	45,166
鋼構造物事業	4,786	2,850	△1,935	△40.4	6,540
その他	48	46	△2	△5.0	79
合 計	25,788	26,078	290	1.1	51,786

II 売上高

区 分	前第2四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	21,690	21,313	△376	△1.7	45,284
鋼構造物事業	2,258	2,127	△130	△5.8	4,215
その他	48	46	△2	△5.0	79
合 計	23,997	23,487	△510	△2.1	49,578

III 受注残高

区 分	前第2四半期 (平成29年9月30日)	当第2四半期 (平成30年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (平成30年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	48,823	51,310	2,487	5.1	49,441
鋼構造物事業	5,912	6,432	520	8.8	5,709
その他	—	—	—	—	—
合 計	54,735	57,743	3,007	5.5	55,151